

打出のこづち



打出きよふみ事務所

〒920-0942 金沢市小立野3丁目23-27 近藤ハイツ1階

TEL 076-260-1655 / FAX 076-209-6715 Eメール: info@uchidekiyofumi.com

県議会一般質問

令和2年12月10日の県議会一般質問において、「子ども・子育て支援」、「防災対策」、「新型コロナウイルス感染症対策」等について発言させていただきました。特に、県が指定する診療・検査医療機関について、患者の円滑な受診をすすめる観点から、医療機関名を公表するよう再質問させていただきました。

子ども・子育て支援について

Q1 県内の妊娠届出数の減少をどのように受け止めているのか。

A. 安心して子どもを産み育てることができるよう、市町や関係機関と連携し支援体制の充実に取り組んでいく。

Q2 いしかわ妊娠相談事業における相談件数と内容について、コロナ前と比べ変化はあるのか。

A. 4月から11月までの相談件数は239件で、昨年比で約80件増加した。内容は、コロナに関連するものもあるが、例年同様、パートナーや家族等との人間関係に関するものが最も多い。

Q3 所得の少ない若年層への子育てに対する経済的支援を一層充実させる必要があると思うがどうか。

A. これまでもいしかわエンゼルプランに基づき本県独自の先駆的な経済的支援を行っており、今後ともしっかりと取り組んでいく。

Q4 従業員数21人以上の企業の一般事業主行動計画の策定・届出・公表を早急に義務化する必要があると思うがどうか。

A. 対象となる企業の4割の約600社で策定済みである。社会保険労務士を派遣し、策定支援を行っており、まずはこうした取り組みをしっかりと進める。

Q5 高校生、専修学校生、大学生に対する授業料減免など、制度の周知を含めた支援の強化が必要と思うがどうか。

A. 授業料減免のほか、必要な高校生に対して授業料以外の教育費の負担を軽減するための奨学金を支給しており、引き続き、支援制度の周知に努める。



一般質問で発言する様子

Q6 新規高校・大学等卒業予定者の就職内定状況に対する認識と今後の対応策を聞く。

A. 10月末時点の就職内定状況は前年より減少しているが、コロナの影響により学生の就職活動の開始時期が遅れたことなどが影響しているものと考えている。今後、企業ガイダンスを開催するなど、関係機関と連携し一人でも多くの就職を支援する。

Q7 緊急小口資金と総合支援資金の申し込み状況を聞く。

A. 11月末時点で緊急小口資金は6,255件で約11億3千万円、総合支援資金は6,219件で約30億9千万円となっており、過去10年で最も多い。

Q8 緊急雇用創出事業として会計年度任用職員を採用する考えはないか。

A. 今後とも県内の雇用情勢を注視しつつ、コロナの影響による離職者をはじめとする県民の皆様の雇用機会の確保に努める。

防災対策について

Q1 県内消防団の定員充足率を聞く。

A. 4月1日現在で団員数は5,398人、充足率は約91%となっている。

Q2 消防団員の確保に新たな工夫と取り組みの強化が必要と考えるがどうか。

A. 新たに消防団員の熱い想いをホームページで公開することとしており、今後とも市町や消防本部、県消防協会と連携し、様々な工夫を凝らしながら消防団員の確保に努める。

Q3 住宅用火災警報器の取り換えや適切な維持管理について、広報の強化など取り組みを充実してはどうか。

A. 新たに県消防設備協会などと連携し、ホームページの充実も含め適切な維持管理について、広く県民に普及啓発を行っていく。

Q4 昭和56年5月以前の旧耐震基準で着工された県有施設の棟数と、うち耐震診断未実施の施設の棟数を聞く。

A. 全部で530棟、うち耐震診断未実施の施設は116棟となっている。

Q5 9月議会での産業技術専門校の耐震診断に関する答弁は、石川県耐震改修促進計画と矛盾するように感じるがどのように受け止めればよいのか。

A. 必ずしも全ての県有施設の耐震化を義務付けているものではなく、利用状況や老朽化の度合いなどに応じて、耐震診断や改修が行われるものと認識している。

人事委員会について

Q1 年5日の年次有給休暇を取得できない県職員が一定数存在することから、実態を調査し、指導すべきと思うがどうか。

A. 毎年計画的に実施している勤務等に関する現地調査において、年5日以上確実に取得できるよう指導、助言を行っていきたい。

Q2 本県より高い初任給基準を採用している都道府県の数と初任給基準を隣県の水準に引き上げない理由を聞く。

A. 4月時点で35都府県となっている。国の考え方に鑑み、国家公務員に準じた取り扱いをしており、引き続き、国の動向を注視する。

新型コロナウイルス感染症対策について

Q1 検査実施に係る集合契約参加医療機関数と、そのうち診療・検査医療機関に指定されている数を聞く。

A. 県医師会との集合契約に278の医療機関が参加している。うち指定を希望した200の医療機関全てを指定している。

Q2 診療・検査医療機関について、何が公表の支障となっているのか、公表している他府県と異なる状況があれば併せて聞く。

A. 国の通知に従い、関係者と協議した結果、必要な情報は関係機関で共有することとし、ホームページ等で公表しないこととした。他県の事情は承知していない。

Q3 診療・検査医療機関に期待する役割を含め、県民の健康と命を守る体制を改めて示し、県民の安心につなげてほしいと思うがどうか。

A. 感染者の早期発見や感染拡大の防止に大きな役割を果たしている。今後もより多くの地域のかかりつけ医の皆さんに集合契約に参加いただくなど、診療・検査体制のさらなる充実に取り組む。



答弁する谷本知事

お住まいの地域で困ったことはございませんか？

〔解決事例〕

まめだ簡易グラウンド駐車場のライン補修

少年サッカー関係者の方から、「まめだ簡易グラウンド駐車場のラインが、長い間補修されておらず、ほぼ完全に消えている。大会の際など、利用者が駐車しにくく、困っている」とのご連絡をいただきました。管理する石川県庁の県民文化スポーツ部に声を届けたところ、ラインを引き直していただきました。

■ 補修前



■ 補修後



地域でお困りのこと、
お気軽にご連絡ください！



打出きよふみ事務所

金沢市小立野 3-23-27 近藤ハイツ 1階
TEL：076-260-1655 / FAX：076-209-6715
Eメール：info@uchidekiyofumi.com

県議会一般質問の録画を
こちらで視聴することが可能です。
ぜひご覧ください。

